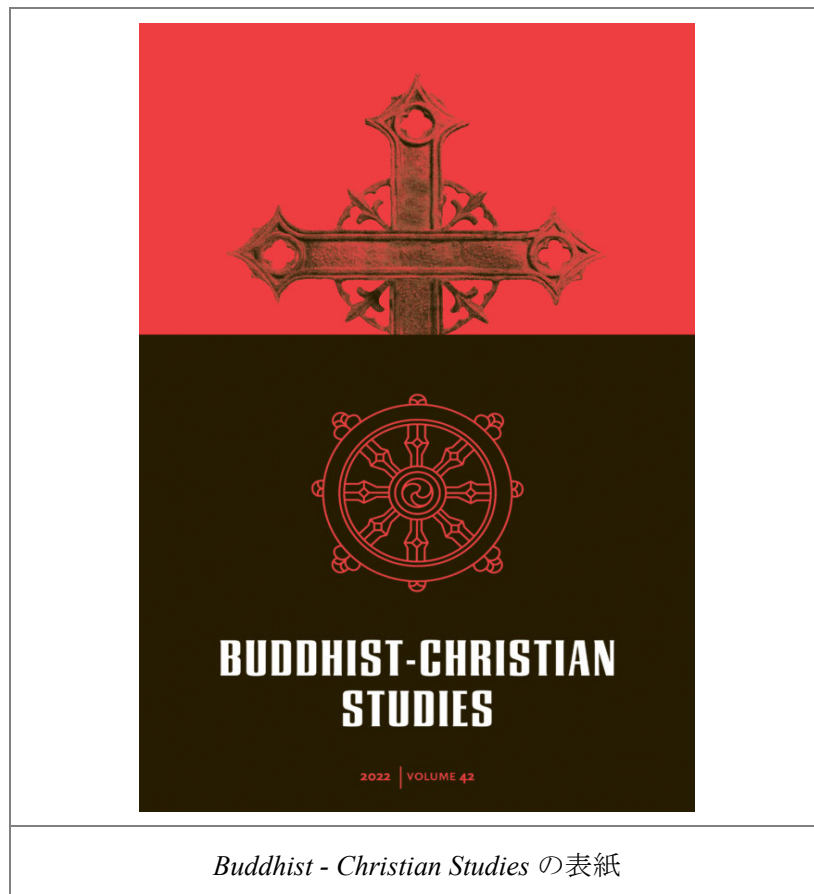




❖ その他 ❖

Buddhist - Christian Studies, Vol.42

**Society for Buddhist-Christian Studies,
University of Hawai'i Press, Oct 2022**



❖ 概 要 ❖

2016 年から 2019 年までの 3 年にわたって、龍谷大学世界仏教文化研究センターの主催で *Conversations in Comparative Theology: Shin Buddhism, Christianity, Islam*. (比較神学の対話——真宗、キリスト教、イスラム教) という題目のもと、宗教間対話プロジェクトが実施された。本プロジェクトの主要な目的は、真宗、キリスト教およびイスラム教といった 3 つの宗教を研究対象とする研究者が、これらの宗教における共通のテーマについて発表し、議論できる一連の学術的なイベントを開催することであった。このプロジェクト期間中に、全部で 4 回にわたって研究会が開催され、最終会は 2019 年に行われた。この一連の会議で発表された研究は、8 本の論文として 2022 年刊行された *Buddhist-Christian Studies* 第 42 号に収録された。著者は、廣田デニス、Peter C. Phan, David Matsumoto, Maria M. Dakake, James L. Fredericks, Bernhard Nitsche, Imtiyaz Yusuf, Perry Schmidt-Leukel である。これらの論文の発表は、廣田デニスと Perry Schmidt-Leukel の尽力により可能になった。これらの 8 本の論考は、いずれも宗教間対話に関係しているものの、実際には仏教とキリスト教の交わりについて論じない論考もあり、宗教間対話の研究分野において大きな貢献である。